

Title	編集後記
Journal	歯科学報, 123(1): 72-72
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10130/6177">http://hdl.handle.net/10130/6177</a>
Right	
Description	

## 編集後記

▶学術誌における紙の雑誌と電子ジャーナルとの比較は、長く議論されている話題の1つである。それに加えて最近では、電子ジャーナルのオープンアクセス(OA)化が進んでいる。OAであれば、いつでも誰でもどこからでも無料で閲覧することができ、研究費負担が難しい国々や研究者にとっても、科学の恩恵を享受することができる。しかし、OAは読者から購読料を得られないため、APC(article processing charge, 論文掲載料)を著者が負担する必要がある。読者が費用を負担するビジネスモデルから、著者が負担するビジネスモデルへの転換が完全に起こるのか、それとも、現在のように選択的な状態が続くのだろうか。

▶一方で、雑誌の購読料とAPCが共に急騰しており、世界各国の研究者や研究教育機関が頭を悩ませている。これは、世界中の研究者の評価が論文数やインパクトファクターで測られるようになったことや、有力雑誌を抱える一部の出版社への学術雑誌の集中により、出版社の力が大きくなりすぎたことによるという。それに加えて、日本の研究機関は、円安の影響をもろに受けている。そのため、値上がり分に対しては、購読雑誌数を減らすなどしてやりくりするしかないのが現状である。

▶OAは論文が引用されやすくなるため、高額なAPCを支払うことができる裕福な著者に有利な面がある。その一方で、論文を無料でOAにする手段として、東京歯科大学では機関リポジトリ(IRUCA@TDC)を開設している。本誌もIRUCA@TDCにて公開されている。購読誌に掲載されている論文は本来、無料で閲覧することはできないが、それを可能とするものであり、情報公開の促進につながるものとして非常に期待されている。しかしながら、研究者の評価制度に組み込まれていないなどの理由から、機関リポジトリでのOAが選択されにくいのも事実である。

▶研究成果を公表する、という一見単純なプロセスであるが、さまざまな思惑が交錯しているため、しばらくは混乱が続くそうである。(上田貴之 記)

## 編集委員

石原和幸(編集主任)  
齋藤 淳(編集副主任)  
上田貴之 国分栄仁 澁川義幸  
高橋潤一 高柳篤史 立木千恵  
中島純子 服部雅之 松永 智  
山本 仁

(五十音順)

## 編集事務

(一財)口腔保健協会

### 歯科学報 第123巻 第1号

令和5年4月25日印刷  
令和5年4月30日発行

1カ年7,000円(送料共)  
(購読料は会費の中に含む)

編集兼 一 戸 達 也  
発行人

印刷所 一世印刷株式会社

発行 東京歯科大学学会

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9

(一財)口腔保健協会内

TEL 03-3947-8891

FAX 03-3947-8341

### 複写・転載をご希望の方へ

東京歯科大学学会では、複写複製および転載複製に係る著作権を学術著作権協会に委託しています。当該利用をご希望の方は、学術著作権協会(<https://www.jaacc.org/>)が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システムを通じて申請ください。

なお、学術出版物、もしくは学術団体、非営利団体に該当する方が転載利用の申請をされる場合は、東京歯科大学学会へ直接お問い合わせください。無償で転載利用頂くことが可能です。但し、利用の際にはあらかじめ申請いただくようお願いいたします。

### Reproduction and Reuse outside Japan

Tokyo Dental College Society authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance(JACC) to license our reproduction rights and reuse rights of copyrighted works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside Japan, please refer to the homepage of JACC(<http://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations.

You may reuse a content for non-commercial use for free, however please contact us directly to obtain the permission for the reuse content in advance.